

Vol. 36 R6.10.22

第36回「川の絵画コンクール」表彰式を開催



10月22日に36回目となる「川の絵画コンクール」の表彰式が行われました。『河川愛護月間（7月）』に併せて行われる、富山県内に住む小学生を対象としたコンクールです。夏休み中の思い出に残った川遊びや風景を描くことで川へ興味を持っていただくとともに、絵を通して多くの方々に郷土の川の将来について考えていただくため、平成元年から現在まで「川の絵画コンクール」を実施しています。

当事務所が担当する常願寺川部門からは、立山砂防事務所長賞として2名の方が表彰されました。

第36回川の絵画コンクール表彰式

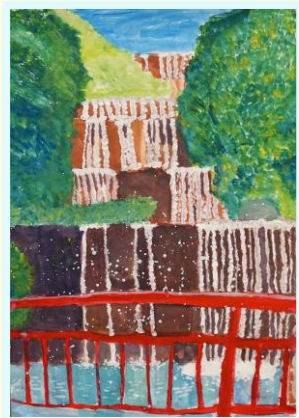
開催日：令和6年10月22日（火）

場所：富山河川国道事務所 3階会議室

金賞

立山砂防事務所長賞の作品 テーマ「ふるさと富山の川」

【低学年の部】



「砂防ダムときらきら光る水しぶき」



富山市立
芝園小学校 3年
西村 菜奈子さん

<講評>

常願寺川砂防施設のひとつを取り上げた作品で、両側からせまる緑のあいだから、階段状の堰堤が見えます。糸状に流れる水や、手前にはねる水しぶきなど、特徴をよく捉えて表されています。橋の欄干の赤色が鮮やかで、緑によく映えています。

【高学年の部】



「夕焼けの常願寺川」



富山市立
呉羽小学校 5年
泉 奈乃葉さん

<講評>

夕焼けを背景に、常願寺川を電車が渡っているところです。空は、山際は赤く、天井に向かって暗い色へと変化しています。太陽を追いかけて夜がやってくる日没直後の美しい空のグラデーションや、さざなみをたてて流れる川面に夕焼けが反射する様子が印象的で、目を引く作品です。

応募数
138校
作品数
2043点



【低学年の部】



【高学年の部】



皆さん受賞おめでとうございます！

常願寺川部門で受賞された作品を展示します！

各5河川の【金賞】受賞作品、【審査員特別賞】受賞作品、

常願寺川部門の【銀賞、銅賞】受賞作品は、

立山カルデラ砂防博物館（SABO展示室側の渡廊下）に展示します。

是非、ご家族と一緒に受賞された作品を見に来て下さい。

展示期間：11月1日（金）～4日（月・振休）の4日間

開館時間：9時30分から16時30分まで